

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (34) (社)世界福音化伝道協会 www. weea. kr		
2025 年 8 月 23 日 週間祈りカード		
△産業宣教/金土日時代のやぐら 30 レムナントに伝えるべきミッション(使 19:21)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 30 レムナントビジョン祝祭(Ⅱテモ 2:1-7)	△核心 答えが始まった人々(ヨシ 1:1-9)
見張り人-私、人、現場、教会、次世代 見張り人が覚えること-行く所ごとに私が必ずすべきことを質問する。人に会えば必ず神様の計画があって、生かすべき部分が見える。また、現場に行けば、何を生かすべきかが見える。そして、礼拝をささげに教会に行けば祝福がある。そして、次世代に伝えるべきことが見える。 □序論_ブリスカ夫婦 使 2:10 聖霊の満たしの働きが起こったマルコの屋上の部屋の現場に、そして、ここに(完了した、オリーブ山で、五旬節の日)いた。 使 18:1-4 パウロに会って、そのときから稼いだお金で後援した。 使 18:24-28 レムナントのアポロに会ってマルコの屋上の部屋で受けた恵みを説明した。アポロがその時から大きい力を受けて、偉大な伝道者になった。 Ⅰ コリ 16:19 コリント教会は毎日試みにあって紛争していた。そこで伝道運動を行った。 □マ 16:3-4 いよいよローマ福音化に参加した。 □本論 このようになれば、金土日時代にレムナントに何を教えなければならないのか 1. 過去、今日、未来のミッション 1) 使 17:1 私たちの過去はキリストでなければ絶対解決できない。 2) 使 18:4 私たちの今日は祈りの力によってだけ解決することができる。 3) 使 19:8 私たちの未来は神の国というまことの答えによってだけで生かすことができる。 2. 序論の力を持っていれば必ず現場、地域、世界も生かす。 1) 道 使 17:1 はローマへ行く道 2) 力 使 18:4 はローマへ行く力 3) 答え 使 19:8 はローマへ行く答えだ。 3. 地域ごとにまことのミッションがある。 1) テサロニケ、ローマに向かう高速道路があるローマに属国にならなかった唯一の地域 2) コリント 港町で途方もない偶像と墮落、霊的問題が多い所。そちらに神様はブリスカを送られて、パウロに会うようにされた。 3) エペソ、ティラノ運動したところ。アルテミス神殿があるものすごい偶像地域だ。 4) アンサン-人も多くて多民族も多い黄金畑だ。 □結論_証人 1. フォーラム 恵みを受けたことと神様のみことばが私に働かれたことをフォーラムするのだ。 2. ミッション 皆さんに会ってほかの人がミッションを悟るのだ 3. インターンシップ 教会は次世代と多民族が来て、祈りも学んで、力を受けていくインターンシップの現場だ。	レムナントと TCK はビジョンを見つける祝祭をしなさい。 □本論 1. タラント祝祭-300% 300%を準備するために、私が必ずすべきこと、現場に必ず必要なこと、これから必ず必要な未来を準備しなさい 1) 本-編集-みことば-多くの本を読んで編集して、みことばで答えが出るように。 2) 資料-設計-キリスト-多くの資料を見て設計するとき、キリストが発見されるべき。 3) デザイン-祭り-三つの祭りの祭り-多くのことをデザインしなければならない。祭りをよく見て、三つの祭りで答えを出す。救いと背景は御座だが、今、聖霊の力で勉強するのだ。 4) 礼拝を通して生きているみことばを見ることができてこそ生きている祈りをする事ができる。 5) ただが見えて、6) 唯一性、7) 再創造が出てくる。 2. 世界分析 1) 強大国 2) 後進国 3) 3 団体 -長所、短所が何か分析しなさい。 3. 人物勉強 1) 世界史の勉強をしなさい。 2) 哲学史-今までどんな考えが流れてきたかを分かるために勉強しなさい。 3) 教会史の勉強もしなさい。 □結論_思想戦争 今でも続いているのが思想戦争だ。これを変えるほどの力をレムナントは備えなさい。そのために戦争も起こり、経済と政治にも影響が及び、続けて問題が起こる。これはおもに教会が弱くなり始めて強く生じた。牧師、長老は金土日時代を開いてレムナントに正しい思想を教えなさい。	□序論 1. 今-正確な契約を握る時 1) 三位一体の神様-みことば、祈り、救いで働かれる。 2) 暗闇(サタン)が碎かれる。 3) 御座(御使い)(軍勢)を送って働かれる。 2. 理由 1) やぐら、旅程、道しるべ-イエス様がくださった世の中を生かすやぐらを持って世界福音化の旅程を歩み、所々に道しるべを建てるのだ。 2) 刻印、根、体質-キリストがくださったやぐらを刻印させるとき運命が変わって根をおろせば働きが起こる。これが私たちの体質になる。 3) 始まり(ただ)、過程(唯一性)、終わり(再創造) 4) 残りの者、巡礼者、征服者として行くのだ。 5) 24 祈れば、25 神の国が臨み、永遠の作品が残るようになる。 3. 答え 1) みことばが生きて働く。見えなければ見える時まで祈りなさい。 2) 神様がくださった祈りの課題が成就し始める。 3) 伝道(宣教)が見える。 △これを分かなければ答えが何か知らずにだまされることになる。 □本論_どんなことが問題、答えなのか混乱するようになる。 1. 戦い-わざわいの道 1) アベルに勝ったと考えたカイン(創 4:1-20) 2) 戦って勝ったと考える強大国 3) 初代教会に勝ったと考えるユダヤ人(マタ 27:25) -次世代がのろいの中に △レムナント 7 人が体験した事件はすべて過程だ。 2. みことば成就、世界福音化だけがまことの答えだ。 1) RT 7 人 2) 初代教会 3) パウロ チームが受けた同じ答えを皆さんが受けるようになる。 3. 福音を持っている 0. 1%の人が世界福音化した。 1) 出 3:18 血のいけにえをささげに行くという話をモーセが理解した。ここで働きが始まった。 2) Ⅰサム 7:9-10 羊の全焼のいけにえをささげる時間にペリシテが碎かれた。 3) イザ 7:14 バビロンの弟子が握った契約-インマヌエル 4) ガラ 2:20 「キリストとともに私は十字架に釘づけられて死んだ。私の中にキリストがおられる」皆さん! 人のゆえに、皆さんの家系の現場にすべての暗闇がみな崩れる。 5) ロマ 1:16-17 パウロの告白である「私は福音を恥としない。この福音は救いを与える神の力が備わっているということだ。ただ義人は信仰によって生きる」世の中をひっくり返す言葉だ。この話をルターが引用したのだ。契約を握りなさい。
	△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 30 「答えにだまされた人々」(出 3:1-10) 1. 創 39:1-6 神様は成就する契約を持っていたヨセフがいる所に働かれた。 2. 出 3:18-20 モーセがこの契約を握って働きが起こった。 3. ヨシ 1:1-9 神様が与えられたみことばをヨシュアが握った。カナンの地に入らなければならないので。 4. ヨシ 2:1-16 うわさだけ聞いても悟って成就する契約を握った人がラハブだ。 5. Ⅰサム 16:1-13 神殿建築と契約の箱についての契約を握ったダビデに主の霊が激しく下った。 6. ダニ 1:8-9 理由を知って心を定めたダニエルを神様は王を教える人として立てられた。 7. 使 1:14 この人々が契約を握っていのちをかけて集まったが、最高の答え(五旬節の日になって)が与えられた。	

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (34) (社)世界福音化伝道協会 www.weea.kr								
2025 年 8 月 24 日 週間祈りカード								
△区域メッセージ第 34 週/4 部世界を生かす見張り人 わがわいを止める道(マタ 6:33)	△聖日 1 部 理不尽な目に遭った者の祝福(エレ 33:1-9)	△聖日 2 部/国内伝道委員会 2000 地教会下半期伝道キャンプ献身礼拝 伝道キャンプする生活(Ⅰ ペテ 2:9)						
「見張り人の作品」－光 私たちは証拠を持って生かす証人として立たなければならない。私たちはどんな見張り人の作品を残すべきなのか。神様が私たちに光をくださった。「あなたがたは世の光です」また、「起きよ。輝け。主の栄光があなたの上に輝く」この光であるイエス・キリストが光として来られた(ヨハ 1:11)。この光は創造の光だ(創 1:3)。 □序論_人 X 1. ヨハ 8:44 ユダヤ人は「あなたがたの父である悪魔」、マタ 12:26-40、ここに属している。 2. 使 11:1-18、Ⅱコリ 10:4-5 コルネリウスの家で食事したことから教会の中で問題が起こった。このように人々は特別に重要でもないことを問題だと考える。さらに、ほかのやぐらが建っている。人の話を聞けば絶対に恵みを受けられない。90%は間違ったことを言う。 3. ヨハ 16:11-14 サタンがこの世を支配する者なのに人々は世の中にしきりについて行く。 □本論 1. 3 集中 1) 朝-5 分-朝に目を覚まして 5 分だけ祈っても働きが起こるのに、これをほとんどみな逃す。 2) 昼-確認-昼には確認する。祈らないと目が暗くて正確に見えない。ヨセフは奴隷として売られて行きながら正確に見た。世界福音化を成し遂げに行くと。強大国であるエジプトで重要な人であるポティファルの家に行って働きが起こった。 3) 夜-答え-夜にはみことばで答えを見つける。 2. 3 セットアップ 1) プラットフォーム- 7・7・7 の答えがプラットフォームとして作られる。 2) 見張り台-ほかの人を生かす光を放つとあの遠くにいる人も見て来て、生かされる。 3) アンテナ-御座と通じる。 3. 世界福音化 1) WIOS -単なる世界福音化ではなくてウィズ、インマヌエル、ワンネスのシステムが作られる。 2) OURS -ただ、唯一性、再創造のシステムが作られる。 3) 未来-未来の 5 つのことが準備される。金土日時代、三つの庭、黙想時代、ヒーリングハウス、TCK ハウスも作って、ホーリーメイソンも準備される。 □結論_聖霊の満たし 神様は私たちを 100%聖霊で導かれる。神様が私たちのいる所に聖霊で働かれて暗闇、ネフィリムを砕かれる。神様は私たちを聖霊で最後まで導かれる。このことを 300%と言う。これが聖霊の満たしだ。困難がくるとき、私は証人だ。病気になったとき、私は証人だ。神様が私を証人として用いようとされるのだ。とても危険な状況が来れば、証しを作るのだ。私は見張り人の作品を作る証人だ。	□序論_だれも助けることはできない状況の中で大きな答えを受けた人々 1. ヨセフ-奴隷、監獄に行ったヨセフを用いられた神様 2. モーセ-逃亡者であったとき、創世記を記録 3. エリヤ-死の危機の時に重要な時間 4. エレミヤ-神様のみことばを伝達して監獄に閉じ込められた。 そのとき、みことばを与えられた神様 □本論_先に握る答え 1. 先にすること-呼べ(ただ祈り) 1) ほかのことを見つめないで、人を意識せずにする祈り 2) 切実な祈り (1) すべてを譲って祭壇を築いたアブラハム (2) ホレブ山のモーセ (3) ホレブ山に逃げたエリヤに与えられた本当のメッセージ 3) どれくらい呼べば良いのか (1) 壁に向かって祈ったヒゼキヤ-主の使いがアッシリヤ軍を呼んで行った。 (2) 寝ずに叫んだ初代教会の重職者-ヘロデ王が呼ばれて行った △祈りは脳、たましい、御座に納められる。 2. 先に知ること-神様の約束 1) 理解を超えた大いなることをあなたに告げよう。 2) この都を癒やす。 3) ユダとイスラエルが捕虜から帰って来るようにする。 4) あなたがたのすべての罪を赦す。 5) この都は喜びの名、栄誉となり、栄えとなる、神様の栄光を現わす 3. 先に確信すること-人は皆さんを呪ってサタンは皆さんがわがわいを受けることを望むが、神様は皆さんが祝福を受けることを願われる。 1) イスラエルの 7 回のわがわい-神様の結末を分かるので 7 つの祝福に作り出したレムナント 2) キリストが私たちを救われることをあらかじめ約束された神様 3) キリストが来られて説明されたこと (1) 失われた一匹を探す羊飼い-神様はあなたを祝福することを願われる。 (2) 疲れて重荷を負っている者はわたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。 □結論_証人 1. 神様の祝福で運命を変える証人になりなさい。 1) 無能-家系を生かす証人 2) 教会-伝道する証人 3) 利益の前にみにくい世の中-生かす証人 4) 霊的問題持っている人が多い世界-時代の証人 2. 神様の約束 1) 地の果てまで行けるように力を与える。証人となる。 2) 天と地のすべての権威を持ってあなたといつともにもいる。あらゆる国の人々に行きなさい。 3) すべての造られた者に行きなさい。御座に着かれた主が働かれた。 3. 目を開いて見なさい。人々は苦しんでうめいている。私は証人だ。	伝道、宣教に一番重要なのは皆さんが答えを受けることだ。伝道、宣教はするのではなくて見ることだ。 「伝道キャンプする生活」-この契約を握れば神様が見張り人の祝福(Ⅰ ペテ 2:9)をくださる。この光を告げ知らせるために呼んだと言われている。 □序論_先に私がだれなのか知らなければならない。 1. 選ばれた種族-神様が皆さんを選ばれた。 2. 王である祭司として呼ばれた。 3. 聖なる国-これが御座だ。「聖なる」は区別されたということばだ。 4. 神のものとされた民-神様のものの民だ。 5. 光を告げ知らせるために呼んだ。 △契約を握ったら変わってはならない。 □本論_今、何の答えが起こっているのか 1. 見張り人の内容、背景 <table><tr><td>三位一体共に、暗闇 x, 御座の祝福が行くべき所に臨む</td><td>使 1:3</td></tr></table> 1) やぐら、旅程、道しるべを歩んでいるのでこの働きが起こるしかない 2) 刻印、根、体質が行く所ごとに変わる。 3) ただ、唯一性、再創造の力を持って行くのだ。 4) これが皆さんの始まり、過程、終わり 5) 残りの者、巡礼者、征服者として行くのだ。 △初代教会が世界を変えた内容 2. 見張り人の時刻表 <table><tr><td>生きて働くみことば、祈り、伝道</td><td>使 1:8</td></tr></table> △みことばが生きて働かれるように契約を握りなさい。祈りの力が現れるように味わいなさい。伝道、宣教が見える働きが起こるようにしなさい。 1) 毎日(力を受けなさい) 2) 毎時間(神様の答えが来ているのを確認) 3) 毎事件(300%作品を作りなさい) 3. 見張り人のキャンプ <table><tr><td>永遠のことを隠しておいて与えられる</td><td>ロマ 16:25-27</td></tr></table> 1) 7・7・7 を持って行く所ごとにキャンプをしなさい。 2) 7・7・7 を持って行く所ごとに作品を作るのだ。 3) 7・7・7 を持って光で癒やして、出てくる時は光を放つことができることを刺して出て来るのだ。 □結論_どんな光なのか 1. 創 1:3 創造の光、みことばは神様、みことばが人となられた。 2. イザ 60:1-3 栄光の光 3. ヨハ 1:11、12 光として来られたイエス様、その御名を信じる者は神の子ども 4. マタ 5:13-16 あなたがたは世の光だ。そのまま光を放てば良い。 5. Ⅰ ペテ 2:9 世の中にこの光を告げ知らせるためにあなたを呼んだ。 24 - 2 千地域に 24 する人を立てなさい(2 千地教会)見張り人は 24 していなければならない。 25 が来る。どのようにか。御座の力で。いつまでか。神の国が臨む時まで。どんなことが起こるのか。神の国のこと 永遠 作品を残すようになる。これを 300%と言う。	三位一体共に、暗闇 x, 御座の祝福が行くべき所に臨む	使 1:3	生きて働くみことば、祈り、伝道	使 1:8	永遠のことを隠しておいて与えられる	ロマ 16:25-27
三位一体共に、暗闇 x, 御座の祝福が行くべき所に臨む	使 1:3							
生きて働くみことば、祈り、伝道	使 1:8							
永遠のことを隠しておいて与えられる	ロマ 16:25-27							